

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		092203 西部クリーンセンター基幹的設備改良(長寿命化)事業		担当部課	部課コード	091100	2948-3141		
事業コード		092203		西部クリーンセンター施設課					
開始年度		24	年度	終了年度	28	年度			
グループ		焼却・整備グループ							
事業の概要	事業の種類	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市総合計画 所沢市一般廃棄物処理基本計画							
	関連・類似事業	一般廃棄物焼却処理施設運営管理事業(東西クリーンセンター)							
	総合計画の体系	章	環境・自然	節	廃棄物の減量・資源の循環	基本方針	環境に配慮したごみ処理体制の推進		
事業開始の背景	西部クリーンセンターは平成元年に稼働し、平成11年に改造工事を実施して平成26年度より工事を行っている。老朽化した施設の延命化を図るとともに併せて二酸化炭素の削減を実施し、国の二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金を活用して施設整備を行うものである。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	焼却施設の基幹的設備の改良を行い施設の延命化を図り、廃棄物の安定的かつ環境に配慮した処理体制を確保する。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	2	件			
	各年度の計画等の事業実績			平成 27 年度	1	件			
事業の具体的な内容及び実施方法									
長寿命化計画の策定及び生活環境影響調査を行う。 長寿命化計画に基づき、焼却施設の各設備、機器の更新等を行うと共に、機器の省エネルギー化を図り二酸化炭素の削減を行う。 平成24年度 長寿命化計画書作成及び生活環境影響調査 平成25年度 工事発注仕様書作成 平成26年度から平成28年度 施工監理業務委託 平成26年度から平成28年度 基幹的設備改良(長寿命化)工事 平成29年3月完成予定									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			532,251	1,112,611	1,981,080			
	決算(見込み含む)			469,338	1,045,479				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(2.00 人)	(0.00 人)	(2.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	3.30 人	28,779	2.55 人	22,083				
	事業費合計			498,117	1,067,562				
財源内訳	一般財源			8,700	262,777	373,899			
	国・県支出金			229,358	373,434	765,781			
	その他()			294,193	476,400	841,400			
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	進捗状況	工事施工監理業務の履行確認		%	100	100	100	
		進捗状況	基幹的設備改良工事の進捗確認		%	100	100	100	
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	進捗状況	工事・委託業務の執行状況	%	目標値	100	100	<input checked="" type="checkbox"/> 100	<input type="checkbox"/>
				実績	100	100	「実績」拡大図る 「実績」縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	施設を運営しながら工事を行うため、工事関係者や工事監理者も同席する定例会議を定期的開催し、施設運営に対する問題の有無や進捗状況の把握を行った。また、施工確認を頻繁に行い、工事の施工が良好な状態であることを確認した。								
評価	評価	継続	事業実施方法(複数選択可)	拡大 <input checked="" type="checkbox"/>	縮小 <input type="checkbox"/>	理由	平成26年度より3か年の基幹的設備改良工事を行う。		
		終了		改善・効率化 <input type="checkbox"/>	現状維持 <input type="checkbox"/>		その他 <input type="checkbox"/>	理由	工事は継続費となっており、平成28年度は平成27年度に比較して事業費は増加する。
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
	平成26年度から平成28年度までの3か年事業である、基幹的設備改良工事の進捗状況を把握し、工事を計画的に進める。				老朽化した施設の長寿命化を図るとともに、併せて二酸化炭素の削減を図る。				
評価日	平成28年7月21日		評価者職氏名	施設課長 遠山秀仁					
環境影響	有益な環境影響	2-3廃棄物の適正処理		有害な環境影響を及ぼす原因活動	騒音・振動		規制を受ける環境法令等	有 無	
							緊急事態	無	